

令和4年2月1日

白帆台小学校保護者各位

内灘町立白帆台小学校
PTA 会長 小竹 真介
校 長 岡田 秀
(公印省略)

新型コロナウイルス感染に関わって

安心して過ごせるための緊急宣言

新年が明け、早2月となりました。幸い積雪も少なく、過ごしやすい日々が続き一安心をされていることと思います。そして白帆台小学校では、日々の感染防止対策の下、子どもたちのよりよい成長を願って可能な限りの教育活動が行われています。PTAとしても、学校の方針を十分に理解し、協力体制を取りながら学校教育活動のバックアップを行っているところです。

さて、年が明けてからの新型コロナウイルスの感染状況が日々悪化し、世界中で猛威を振るっています。県内でも多くの小学校で休校措置が取られ、その対応に追われているようです。その状況の中、白帆台小学校においても、感染者並びに濃厚接触者となってしまった子どもたちがいることが明らかになり、去る1月27日と28日は休校措置が取られました。また、ニュース等の報道からは、感染者や濃厚接触者に対するデマや誹謗中傷などの心痛む事案も見聞きします。

そこで私たち白帆台小学校PTAとして、新型コロナウイルス感染に関わって、誰もが安心して過ごせるための緊急宣言をすることとしました。

この新型コロナウイルスには、「いつ、誰が、どこで、どんな状況で」感染するかわかりません。ある日突然自分の身に降りかかってくる、という事になるでしょう。ですから、感染者や濃厚接触者となった仲間を互いに思いやれる温かい関係づくりのある白帆台小学校PTA組織でありたいと願っています。

つきましては、白帆台小学校PTA会長と白帆台小学校長で以下のような内容を作成しました。子どもたちは勿論のこと、我々保護者も互いに安心して生活が出来るようにするために、温かく思いやりのある気持ちをもつことと心無い行為は絶対にしないという毅然とした態度をもつことを『宣言』をします。

一、私たちは、新型コロナウイルス感染者並びに濃厚接触者等に対して、心から心配する温かい気持ちをもって接します。

**一、私たちは、新型コロナウイルス感染者並びに濃厚接触者等が身近に出ても、SNS等でそれが誰かを探したり、陰口を叩いたりとは決してしません。
そしてそのような言動を断固として許しません。**

一、私たちは、子どもたちを正しい成長に導く大人として、責任を持った言動を行います。